

春の訪れをさわやかに彩る！「マロッシュ」初のピーチフレーバーがついに登場！ カンロ「マロッシュ ピーチスパークル味」数量限定発売

～桃の軽やかなあまずっぱさ×ソーダの爽快感で、もちもち弾力食感がさらにクセになる！～

カンロ飴やピュレグミなどでおなじみのカンロ株式会社（本社：東京都新宿区、代表取締役社長 村田 哲也、以下カンロ）は、もちもち弾力食感とシュワっと口どけの良い爽快パウダーが特徴的なホイップ型の新感覚お菓子「マロッシュ」シリーズから、新フレーバー「マロッシュ ピーチスパークル味」を2025年4月15日（火）より、全国のコンビニエンスストアおよび駅売店で、数量限定で発売します。



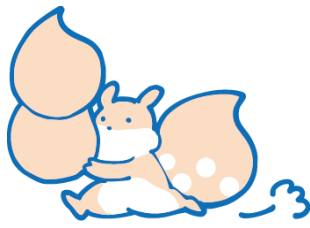
《待望のピーチフレーバーが新登場！出会えたらラッキーなレア型には「マロッシュくん」3種が潜む》

「マロッシュ」は、噛みごたえのあるもちもち弾力食感と、シュワっと口どけの良い爽快パウダーが特徴の新感覚お菓子です。もちりと弾力があるのに、時間が経つとふわっと口の中で溶けていく不思議な食感が話題となり、発売から1年半でシリーズ年間販売額20億円を突破。現在ではカンロの定番ブランドのひとつとして展開しています。SNSでは「無心で食べちゃう」「食べる手が止まらない」「気づいたら食べきっていた」など、「マロッシュ」の弾力食感に没入するファンが増えています。

今回、マロッシュユーザーから期待の声が多かった、ピーチフレーバーを初めて採用しました。桃のジューシーであまずっぱく軽やかな味わいに、炭酸感をプラス。弾けるソーダのさわやかさが最後まで駆け抜ける“すっきりとした味わい”をお楽しみいただけます。酸味のある爽快パウダーやすっきりとした甘さに加えて、もちもちとした弾力食感がクセになるひと粒です。

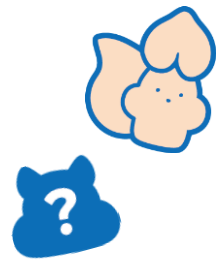
出会えたらラッキーなレア型として、リスの「マロッシュくん」を3種潜ませています。通常の「マロッシュくん」に加え、マロッシュピーチスパークル味限定の「ももマロッシュ」、「マロッシュくん」の顔の形をした“超レア型”の「かおマロッシュ」の3種を展開。レア型を探すワクワク感もぜひお楽しみください。

パッケージはジューシーさがあふれる桃をメインに、金色の泡を忍ばせることで弾けるソーダの爽快感を演出しました。仕事中等などのちょっと口寂しいときや小腹を満たしたいとき、時間を忘れて何かに没頭したいときや家でゆっくり過ごすときのお供に、春の訪れをさわやかに彩る“ピーチスパークル味”をご堪能ください。



■「マロッチュくん」とは？

マロッシュが大好きなリス。
どこからかマロッシュを持ってきて、手にひと粒乗せてくれる。
ピーチスパークル味には出会えたらラッキーな「ももマロッチュ」や
「かおマロッチュ」が入っているかも!?



■商品概要

商品名	: マロッシュピーチスパークル味
発売日	: 2025年4月15日(火)
参考価格	: 171円(税込) ※消費税8%
内容量	: 46g
販売エリア	: 全国(コンビニエンスストア・駅売店)
特徴	: もちもち弾力食感とシュワっとはじけるあまずっぱさが クセになる新感覚お菓子のピーチスパークル味



■「マロッシュ」について

「マロッシュ」は、もちもち弾力食感とシュワっと口どけの良い爽快パウダーが特徴的な、ホイップ型の新感覚お菓子です。口に入ると酸パウダーの爽快感が広がる一方で、噛むともちりした弾力を感じ、ふわっと口の中で溶けていきます。食べているうちに変化する不思議な食感が話題となり、発売から約1年半でブランド年間売上20億円を達成するなど、カンロの新たな定番ブランドに成長しました。思わず夢中になる連食性でファンを獲得しています。

マロッシュブランドサイト <https://kanro.jp/pages/marosh>



<カンロ展開ブランド>



■会社概要

社名 : カンロ株式会社
 代表 : 代表取締役社長 村田 哲也
 所在地 : 東京都新宿区西新宿 3 丁目 20 番 2 号
 東京オペラシテイビル 37 階
 創業 : 1912 年(大正元年)11 月 10 日
 事業内容 : 菓子、食品の製造および販売
 上場市場 : 東証スタンダード市場 (証券コード 2216)
 URL : コーポレートサイト <https://www.kanro.co.jp/>
 KanroPOCKeT <https://kanro.jp/>



当社は 1912 年の創業以来、社名になっている「カンロ飴」を始め、菓子食品業界で初のど飴となる「健康のど飴」、ミルクフレーバーキャンディ市場売上 No.1 ブランド※1「金のミルク」、大人向けガムの先駆けでありガムの売上トップブランド※2である「ピュレガム」など、生活者の皆さまから愛される商品を創り続け、成長してまいりました。直営店「ヒトツブカンロ」では、「ヒトからヒトへ つながる ヒトツブ」をコンセプトにキャンディの魅力を発信しております。

2025 年 2 月、「中期経営計画 2030」を策定し、新たに「Kanro Vision 2.0」を定めました。「Kanro Vision 2.0」は、企業パーパス「Sweeten the Future 心がひとつ、大きくなる。」の下、ビジョン「Sweet な瞬間を創り続けることで人々と社会に笑顔を。」と 4 つのバリュー「Sweet な瞬間を創造する」「事業基盤を変革する」「未来へ紡ぐ」「創発的な組織の更なる進化」からなり、今後の当社の進む方向性を示したものです。

国内ガム事業を中心に更なる成長を実現するとともに、持続的成長のための事業領域拡大・ビジネスモデル拡張を進め、事業を通じて社会課題の解決に寄与しながら、企業価値を向上させることで、人と社会の持続可能な未来に貢献してまいります。

※1 株式会社インテージ SRI+ ミルクフレーバーキャンディ市場 2023 年 4 月～2024 年 3 月累計販売金額ブランドランキング

※2 株式会社インテージ SRI+ ガム市場 2023 年 10 月～2024 年 9 月累計販売金額ブランドランキング

■パーパス「Sweeten the Future ～心がひとつ、大きくなる。～」

カンロは、2022 年、企業パーパス「Sweeten the Future ～心がひとつ、大きくなる。～」を定めました。変化が激しく、先行きが不透明・不確実な時代の中、カンロがこれまで歩んできた道程を確認の上、自分たちの未来への想いを言語化したものです。糖から未来をつくり、糖の力を引き出す事に挑み続けてきたカンロが企業活動の中で培った技術をさらに進化させることで、「心がひとつ、大きくなる。」瞬間を積み重ねて人と社会の持続可能な未来に貢献してまいります。